

# 活動実績報告書

林野庁長官 殿

令和6年4月8日

登録番号 20230791

氏名 三好 健太

森林総合監理士登録・公開の運用について（平成26年4月1日付け25林整研第268号林野庁長官通知）第3の2の規定に基づき下記の期間における活動実績を報告します。

令和3年4月 ～ 令和6年3月

（活動の内容）

- ・令和3年4月から、県が整備した航空レーザ測量データを用いて、県内市町村による航空レーザ測量データを用いた効率的な森林調査及び森林境界明確化の指導を行った。  
また、県の森林環境譲与税を活用し、森林経営計画の認定森林データや各種森林境界明確化支援データを作成し、市町村による森林経営管理制度の適正な運営を支援するとともに、市町村有林の適切な管理を指導した。
- ・令和6年4月から、地域の林業関係者で構成する「森林情報プラットフォーム」を構築し、ICT技術を活用した情報共有ツールとして、独自の森林クラウド「MTドライブ」を開発し、その導入に取り組んだ。
- ・さらに、フォレスター資格を取得した後、市町村担当者を集めて「市町村森林整備計画ミーティング」を開催し、市町村森林整備計画の変更において、独自項目として、地域の課題解決のための事項を追記することを支援した。
- ・また、地域のしいたけ生産者への指導を通して、原木や菌床に使用される広葉樹が不足していることから、新たに地域産の広葉樹生産を強化するため、県内各地の広葉樹生産者への聞き取り調査を行い、広葉樹木材生産に係る森林施業の普及に取り組んでいる。

【利用目的】

私は活動実績報告書（以下「報告書」という。）に記載し提出する個人情報について、以下に規定されている利用目的について確認し、同意します。

←同意した場合は✓を記入して下さい。

- 1 報告書は、林野庁ホームページに公開し、森林総合監理士の活動実績を紹介するために利用するものとする。
- 2 1のうち、市町村及び地域の林業関係者への典型的な技術的支援の事例については、事例紹介の資料として公開するために利用するものとする。

【注意事項】

- 1 活動実績は、直近の過去3年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。
- 2 報告書は、A4としてください。
- 3 この報告書は、林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。
- 4 利用目的に☑が記されていない届出書については無効とし、廃棄します